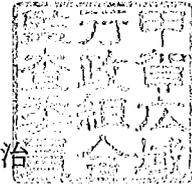


甲行監第 18 号  
令和 4 年 9 月 20 日

甲賀広域行政組合管理者 生田 邦夫 様

甲賀広域行政組合監査委員 山川 宏治

甲賀広域行政組合監査委員 小河 文人



### 令和 3 年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和 3 年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算並びに関係帳簿及び証拠書類を審査した結果について、下記のとおり意見書を提出します。

なお、本審査は、甲賀広域行政組合監査基準に準拠しています。

#### 記

1. 種類 決算審査
2. 審査対象 令和 3 年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算
3. 着眼点 決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であるかを主眼として審査するものです。
4. 審査期日 令和 4 年 8 月 22 日 (月)
5. 実施内容 審査にあたっては、管理者から提出された令和 3 年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書等の書類が、関係法令に適合しているか、その計数が正確であるかについて、関係諸帳簿と照合を行うとともに関係職員の説明を聴取して実施しました。
6. 審査結果 審査に付された令和 3 年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算書及び付属書類は、いずれも関係法令に適合しており、かつ計数も正確であると認められました。また、予算の執行状況及び決算の内容については、適正であると認めました。

## 審 査 結 果 調 書

### 決算概要

審査した令和3年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算の概要は、次のとおりです。

当年度における予算額は、当初47億1,156万7,000円、補正額△1億537万6,000円、繰越金（繰越明許）500万円により、46億1,119万1,000円となっています。

これに対する決算額は、歳入総額46億2,303万4,725円（収入率100.26%）、歳出総額45億7,337万6,364円（執行率99.18%）、差引残額4,965万8,361円となっています。

消防本部の3階女子仮眠室パーテーション取付工事に係る財源100万円を繰越明許しておりますので、翌年度に繰り越すべき財源である100万円を差し引いた実質収支は4,865万8,361円で、前年度の実質収支額4,231万8,724円を差し引いた単年度収支は、633万9,637円となっています。

歳入歳出決算状況

（単位：円・％）

区分	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A	支出済額 C	執行率 C/A	形式収支額 B-C
令和3年度	4,611,191,000	4,623,034,725	100.26	4,573,376,364	99.18	49,658,361
令和2年度	3,499,210,000	3,516,536,367	100.50	3,469,217,643	99.14	47,318,724
増減額	1,111,981,000	1,106,498,358	-	1,104,158,721	-	2,339,637

決算収支状況

（単位：円・％）

区分	令和3年度	令和2年度	前年度対比
形式収支額①	49,658,361	47,318,724	4.94
翌年度繰越財源②	1,000,000	5,000,000	△80.00
実質収支①-②	48,658,361	42,318,724	14.98
単年度収支	6,339,637	△1,465,511	-

歳入において、収入の内訳では、行政財産使用料、清掃手数料、消防手数料として、3億7,361万120円を収入し、全体の8.08%を占めています。清掃手数料の内、し尿処理手数料が615万8,400円の減、ごみ処分手数料が665万4,630円の減となったことなどから、前年度比較では、1,337万6,030円の減となっています。

国庫支出金として3億5,717万1,000円（7.73%）を収入し、内、衛生関係のごみ処理施設基幹的設備改良事業に係る循環型社会形成推進交付金が3億4,365万3,000円、消防関係の災害対応特殊救急自動車の更新及び搬送用アイソレーター装置の購入に係る緊急消防援助隊設備整備費補助金が1,351万8,000円となります。

諸収入として2億647万6,418円（4.47%）を収入し、内、平成30年度から構成市の委託を受けて取扱っている市指定ごみ袋に係る収入が1億7,125万2,400円となります。他に滋賀県防災航空隊派遣に係る交付金及び助成金として2,087万6,212

円、高速道路支弁金として 972 万 8,370 円、消防関係広告料として 20 万円等を収入しています。

また、組合債については、衛生関係でゴミ処理施設基幹的設備改良工事・工事設計施工監理業務委託に係る 7 億 6,960 万円、消防関係で災害対応特殊救急自動車の更新に係る 1,170 万円、消防ポンプ自動車の更新に係る 3,410 万円が収入されています (17.64%)。

これら以外、収入の大部分 61.06%については、組合を構成している甲賀市・湖南市からの負担金で賄われており、28 億 2,298 万円を収入しています。

歳入 (単位:円・%)

区分	令和 3 年度		令和 2 年度		増減額	前年度 対比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
分担金及び負担金	2,822,980,000	61.06	2,732,627,000	77.71	90,353,000	3.31
使用料及び手数料	373,610,120	8.08	386,986,150	11.00	△13,376,030	△3.46
国庫支出金	357,171,000	7.73	11,773,000	0.33	345,398,000	2933.81
繰越金	47,318,724	1.02	43,784,235	1.25	3,534,489	8.07
諸収入	206,476,418	4.47	198,542,865	5.65	7,933,553	4.00
組合債	815,400,000	17.64	141,800,000	4.03	673,600,000	475.04
財産収入	78,463	0.00	1,023,117	0.03	△944,654	△92.33
合計	4,623,034,725	100	3,516,536,367	100	1,106,498,358	31.47

次に、歳出においては、各科目で順当に予算が執行されています。

決算額を目的別にみると、衛生費において 23 億 2,075 万 5,119 円を執行し、全体の 50.75%を占めています。また、消防費においては、17 億 7,902 万 7,882 円 (38.90%)を執行しています。

地方債償還に係る元金・利子である公債費は、4 億 849 万 2,850 円 (8.93%)となっています。

歳出 (目的別) (単位:円・%)

区分	令和 3 年度		令和 2 年度		増減額	前年度 対比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	661,186	0.01	697,121	0.02	△35,935	△5.15
総務費	64,439,327	1.41	70,590,788	2.04	△6,151,461	△8.71
衛生費	2,320,755,119	50.75	1,034,335,435	29.81	1,286,419,684	124.37
消防費	1,779,027,882	38.90	1,851,322,177	53.36	△72,294,295	△3.91
公債費	408,492,850	8.93	512,272,122	14.77	△103,779,272	△20.26
予備費	0	0	0	0	0	-
合計	4,573,376,364	100	3,469,217,643	100	1,104,158,721	31.83

性質別にみると、職員給与、共済組合負担金、退職手当組合負担金などの人件費が 17 億 7,183 万 5,999 円で歳出全体の 38.75%を占めており、業務委託料、電気使

用料、燃料費、薬剤費などの事業を遂行する中での消費的経費である物件費が8億2,231万5,315円で17.98%を占めています。

また、庁舎修繕や衛生センター設備修繕に係る維持補修費が、1億4,779万9,361円(3.23%)となっています。

令和3年度に実施した、ごみ処理施設基幹的設備改良事業、災害対応特殊救急自動車の更新、消防ポンプ自動車の更新など普通建設事業費として、13億7,531万6,580円(30.07%)となっています。

歳出(性質別)

(単位:円・%)

区分	令和3年度		令和2年度		増減額	前年度 対比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
人件費	1,771,835,999	38.75	1,802,164,544	51.95	△30,328,545	△1.68
物件費	822,315,315	17.98	751,323,687	21.66	70,991,628	9.45
扶助費	29,825,000	0.65	30,165,000	0.87	△340,000	△1.13
維持補修費	147,799,361	3.23	180,939,715	5.21	△33,140,354	△18.32
補助費等	17,791,259	0.39	20,077,175	0.58	△2,285,916	△11.39
普通建設事業費	1,375,316,580	30.07	172,275,400	4.96	1,203,041,180	698.32
災害復旧事業費	0	-	0	-	0	-
公債費	408,492,850	8.93	512,272,122	14.77	△103,779,272	△20.26
積立金	0	-	0	-	0	-
合計	4,573,376,364	100	3,469,217,643	100	1,104,158,721	31.83

## むすび

以上が、令和3年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算審査の概要となります。

総務関係においては、消防部局から出向を受けている事務局長をはじめ、職員7人体制で議会、監査、人事給与、予算決算、契約管財、出納等多岐にわたる事務を掛け持ちしながら進められています。

衛生関係においては、衛生センター第2施設(ごみ処理施設)の基幹的設備改良事業は2年目となります。4箇年、総事業費44億3,674万円をかけて行う大規模事業ですが、令和3年度の工事は、遅滞なく順調に進んでおり、事業進捗率は昨年度と合わせて30.13%となっています(令和3年度事業費13億8,510万9,275円)。今後も工事期間中の安全と進捗管理を徹底し、工事目的の達成と一層の効果を望むものです。

また、衛生部門においては、従来より退職不補充、民間委託推進の考えのもと業務遂行しておられますが、今後も将来に向けた視点を持ち、より良い組織の在り方を目指した、適正かつ円滑な事務執行を望むものです。

消防関係においては、未だに感染拡大が続くコロナ禍の中、住民の安心と安全を守るため、消防力の充実、体制強化に努められています。

令和3年度事業では、消防車両においては湖南中央消防署湖南石部分署に配備の災害対応特殊救急自動車を更新され、運用されています（事業費2,750万円）。また、甲南消防署に配備されている消防ポンプ自動車が更新され、運用が開始されています（事業費3,806万円）。今後も状況の的確な把握と、構成市及び関係機関との連携、協力により必要な対策を進めていただくよう、お願いします。

甲賀広域行政組合は、社会生活の基盤として、甲賀市、湖南市約6万1,000世帯、14万4,000人の市民生活にとって快適な生活環境を守るために必要不可欠な、し尿処理、ごみ処理及び常備消防を担っております。

未だ終息の見えない新型コロナウイルス感染症拡大の中、エッセンシャルワークであるという誇りを持ち、各事業目的の実現のため、真に必要とされる施策を十分に検証し、判断、決定のもと、必要な部分には必要な資源を投入し、将来を見据えた適正な予算執行が望まれます。

今後も構成市との連携をより密にし、一層の経済性・効率性・有効性・透明性に留意した適正な事務運営を望みます。

以上